

うさぎとかめ通信

上越市立高田幼稚園

(週刊：園長室だより) 106周年

令和4年9月1日

第158号

HPのQRコード→



「思い→体験→表現」は、幼児・児童・生徒に一貫する、遊び・学びの基本！

【第2学期も、よろしくお願いします。遊びをつくり出しましょう！】

夏休み中の幼稚園では

【畑のお化けかぼちゃです】→

2学期が始まりました。夏休み中の園の様子です。時々、卒園児の皆さんも来園してくれてうれしかったです。

7月25日(月)、新潟県国公立幼稚園・こども園協会主催の夏期研修会を高田幼稚園が担当しました。上越教育大学教授の杉浦様の講演と大手町小学校教諭の風間様の実践発表から幼小の連携・接続を学ばせていただきました。

26日(火)、最初の夏遊び保育。蒸し暑い日で、水遊びを楽しみました。園児の歓声が青空に広がり、事務室まで届きました。

8月1日(月)、安全点検で、高田城址公園への散歩コースを見てきました。猛暑日でしたが、観蓮会らしく蓮の花は本当にきれいでした。水面が見えません。

3日(水)、朝顔のつるが伸びて、7月にお化け屋敷を開いたもも組の保育室をねらっています。妖怪「あさがおお化け」は、げに恐ろしや！

12日(金)、13時30分に園庭を探索したら、めまいがするほど大音量のセミの声でした。ツバキの葉にはアブラゼミの幼虫の抜け殻もありました。気温33度でした。

17日(水)、遊戯室の脇の畑に、お化けかぼちゃがごろんと横たわっています。アトランティック・ジャイアントってかぼちゃでしょうか？とにかく大きいです。

23日(火)、県教委主催の上越地区保幼小合同研修会に参加しました。講演と実践発表を聞き、グループ研修では本園の園児のよさを力いっぱい宣伝してきました。

2学期から、まつ組に2名、うめ組に1名転入児がありました。楽しく遊ぼう！



キーワード

【高田城址公園の蓮の花と妙高山】→

○高田幼稚園の新年度園児募集のスタート

【その子らしさを支援する高田幼稚園】

9月1日からの園児募集に伴い、特色をまとめました。

①県内で、トップクラスの歴史があります(創立は大正5年で今年106周年。新潟県幼稚園・こども園連盟で3番目の歴史)

②ただ一つの、上越市立幼稚園です(多くの小学校区からの通園。

小規模園として園児一人一人に寄り添ってきめ細やかに支援。日常的な異年齢交流活動。市教委等の園訪問指導)

③豊かな体験ができる優れた立地条件です(余裕のある園舎や保護者駐車場等。近隣に多彩な文化施設や公園などが立地。園庭での豊かな自然体験。高田図書館等との地域連携活動)

④ニーズに応じた体制で取り組みます(柔軟な預かり保育。市の専門機関との緊密な連携。週5回の園内調理の完全給食。送迎時の家庭と園との情報交換。未就園児の会の開催)

⑤学校教育のはじまりを担います(幼児の主体性を育む教育。体験重視の活動。子どもを育む思いを共有する家庭との連携システム。小学校との接続を図る定期公開)

⑥県内唯一の、学校運営協議会を設置する幼稚園です(年3回の協議会での熟議。地域に開かれた教育課程の編成・実施。ホームページや便り等による園活動の情報発信)

⑦幼稚園教諭の育成に努めています(県内外の学生の教育実習の場。大学や専門学校等との情報交換による教育実習の充実)

なお、今年度の転入は、いつでも受け付けています。

